



初戦の2回戦で井上と対戦する  
 生光学園高の牛方(左)＝横浜  
 武道館(代表撮影)

## 牛方(学生) 初戦敗退

### 78<sup>キ</sup>超級 富田が2度目V

柔道

全日本女子選手権

体重無差別で争う柔道の全日本女子選手権は17日、世界選手権(10月・タシケント)女子78<sup>キ</sup>超級代表最終選考会を兼ねて横浜武道館で行われ、昨年世界選手権2位の富田若春がコマツ勢対決となった橋本未未との決勝

で指導3の反則勝ちを収め、2年ぶり2度目の優勝を果たした。世界選手権同級代表にも2年続けて選出された。

25歳の富田は初戦の2

回戦から5試合を勝ち抜き、準決勝で昨年2位の

児玉ひかる(東海大)に

一本勝ちした。昨年世界

女王の朝比奈沙羅(ビッ

グツリ)は準決勝で橋

本に敗れて3位。

昨夏の東京五輪女子代

表勢では48<sup>キ</sup>級銀メダルの

渡名喜風南(パーク24

が初戦の2回戦で敗れ、

57<sup>キ</sup>級3位の芳田司(コ

マツ)は3回戦敗退。78

<sup>キ</sup>超級金メダルの素根輝

(パーク24)は負傷のた

め欠場した。

徳島県関係は、四国地

## 一本負けに悔し涙

体重無差別で争い「最

強決定戦」とも称される

今大会に最年少の16歳で

初出場した牛方(生光学

園高)。初戦の2回戦で

敗れ、「何もできなかった

。後悔がたぐさみある

と悔し涙を見せた。

東京五輪メダリストの

渡名喜、吉田、世界選手

権覇者の朝比奈らトップ

選手が集った国内最高峰

の畳が上がった。初戦の

相手は前回5位の井上。

実績も体格も上回る相手

に組み勝とうと果敢に仕

掛けたところ、倒されて

区予選を制して初出場し

た牛方美羽(生光学園高)

が初戦の2回戦で前回5

位の井上あかり(JR東

日本)と対戦し、肩固め

で一本負けした。

新型コロナウイルスの

影響により過去2年間は

東京・講道館で無観客開

催だったが、3年ぶりに

観客を入れて行われた。

得意の寝技に持ち込まれ

た。抜け出そうと必死に

抵抗したが押さえ込ま

れ、開始1分25秒、肩固

めで一本負けとなった。

今夏は地元で全国高校

総体があり、78<sup>キ</sup>超級で

出場を目指す。牛方は「今

回の経験を生かし、高校

総体では結果を残した

い」と話した後、こう続

けた。「来年もこの大会

に出てリベンジする」。

強くなりたいと切に思っ

た憧れの舞台。次は涙を

笑顔に変える。

(富士佳輝)